



お知らせ

精神科認定看護師への道

精神科認定看護師とは

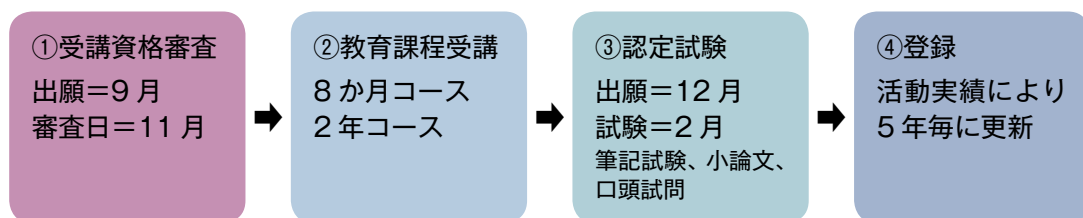
精神科認定看護師の資格は日本精神科看護協会が認証しています。現在、全国で808名が登録されています。精神科認定看護師には、次の4つの役割があります。

- 実践——的確なアセスメント、質の高い看護実践、多職種連携や調整
- 相談——看護職等への助言、精神科看護に関する相談への対応
- 指導——看護職等への教育的なかかわり、組織内の活動の活性化
- 知識の発展——看護研究論文の発表、など

資格取得の方法

精神科認定看護師の資格を取るためには、①受講資格審査に合格した後、②精神科認定看護師教育課程を受講し、③精神科認定看護師認定試験に合格すると、④登録となります。

②の教育課程は735時間で、研修会と実習を通して精神科診断治療学、フィジカルアセスメント、精神保健福祉、精神看護などの科目をしっかりと学び、対象者を多角的にアセスメントすることができる高い看護実践能力を養います。修業年数は8か月コース・2年コースがあり、どちらかを選ぶことができます。研修会の場所は、日本精神科看護協会の東京研修会場か京都研修センターのどちらかです（年度によって異なる）。



資格取得者からのメッセージ



長井 諒（2019年登録）
医療法人三芳会若戸病院・精神科認定看護師

私は2年コースを選択し、研修会を半分に分けて受講しました。受講のスケジュールを柔軟に設定することができたので、勤務する病棟への負担を抑えたかった私にはありがたいシステムでした。

研修会では質の高い看護実践のための知識や技術を学べることはもちろんですが、共に受講する仲間からも多くを学びました。皆が互いに助け合い、他者を尊重する豊かな人間性と精神科看護に対する

真っ直ぐな姿勢を持っていました。これは精神科認定看護師として大切な資質や姿勢であり、私にとって大きな気づきでした。

実習では受け持ち患者さんへの実践を通じて、理論・根拠に基づくアセスメントや多職種連携における精神科認定看護師としての主体的な実践を身につけることができました。また、さまざまな活動や委員会にも参加させていただき、当院での今後の実践に多くのヒントを得ることもできました。

今後は当院初の精神科認定看護師として、実践を示しながら共有化を図り、学んだ知識・技術・経験を患者さんやご家族、地域へ還元していきたいと思っています。2年前の自分とは大きな違いを実感しています。

精神科認定看護師制度のサイト

<http://www.jpna.jp/education/certified-nurse.html>

【問い合わせ先】一般社団法人日本精神科看護協会 認定事業担当

「ご不明な点は、遠慮なくお問い合わせください」 TEL：03-5796-7033

